

名古屋大学 大学院工学研究科 材料デザイン工学専攻(計算材料設計講座)
助教の公募(期間延長)

記

1. 募集人員: 助教 1 名
2. 所 属: 材料デザイン工学専攻 計算材料設計講座(構造形態制御工学研究グループ)
3. 募集内容: 材料デザイン工学専攻では、原理に基づいてマテリアルを統合的に設計する専門教育を行っています。本公募では、実験・シミュレーション・データサイエンスを高度に融合させながら、鉄鋼材料の組織・特性発現機構の解明、組織制御、特性向上に関する研究を、独自の視点を持って果敢に挑戦して遂行する人材を公募します。また、材料デザイン工学専攻の大学院生の教育と研究指導を担当するとともに、学部教育にも協力していただきます。
4. 応募資格: 博士の学位を有すること(取得見込み者を含む)。上記専門分野の研究・教育に対して十分な研究実績と強い熱意・意欲をもつ方。日本語で教育・指導ができること。
5. 着任時期: 採用決定後のなるべく早い時期(採用時期については相談に応じます)。
6. 勤務形態: 常勤(任期あり、審査により任期中に上位職(任期なし)への登用の可能性あり)
・任期中の業績、研究の進捗状況等を公正に評価の上、1 回に限り再任可。なお、教育・研究の実績及び能力、教員としての資質等を審査し、上位職への昇格が相応しいと認められた場合は、任期中に上位職(任期なし)への登用が可能です。
*名古屋大学教員の任期に関する規程
https://education.joureikun.jp/thers_ac/act/frame/frame110011019.htm
7. 給 与: 給与は本学において定める年俸制とする。
8. 提出書類: 以下の書類を提出してください。
 - 1) 履歴書(形式自由, 写真貼付, E-mail アドレス記載)
 - 2) 研究業績リスト ①学術雑誌論文, ②国際会議論文, ③総説・解説・著書など, ④国内外口頭発表, ⑤その他(受賞, 獲得研究費(研究題目, 研究期間, 獲得金額, 代表・分担を明記), 特許等があれば区分して記載)
 - 3) 主要論文別刷り(3 編以内, コピー可)
 - 4) これまでの研究概要(1000 字程度および内容を示す概要図1枚)
 - 5) 採用後の研究と教育に対する抱負(1000 字程度および内容を示す概要図1枚)
 - 6) 所属学協会
 - 7) 参考となる意見を伺える方 2 名の氏名と連絡先応募書類は 1 つの PDF ファイルにまとめ、以下のアドレスに添付で送信してください。その際、件名を「材料デザイン工学専攻助教応募(氏名)」としてください。なお、受け取りの確認メール(受領後 3 日以内に発送)を必ずご確認ください。
jinji2@material.nagoya-u.ac.jp
下記にご郵送いただいても結構です。その際は印刷物一式と、その PDF ファイルを保存した電子媒体(CD-R, USB メモリ等)を一括して簡易書留としたものを応募締め切りまでに郵送のこと。封筒には朱書きで「材料デザイン工学専攻教員(助教)応募書類在中」と記載すること。
書類郵送先:
〒464-8603 名古屋市千種区不老町 名古屋大学 大学院工学研究科
材料デザイン工学専攻 専攻長 山本剛久 宛
なお、応募書類(USB メモリを含む)は返却しません。
9. 応募締切: 令和 4 年 9 月 30 日(金) 17:00(必着)

10. 問い合わせ先:

名古屋大学 大学院工学研究科 材料デザイン工学専攻

教授 足立吉隆

E-mail adachi.yoshitaka@material.nagoya-u.ac.jp

Tel 052-789-4858

11. その他:

- ・書類審査の後、必要に応じて面接・プレゼンテーション審査を行います(旅費等は応募者の自己負担となります)。
- ・提出書類に含まれる個人情報は、選考および採用以外の目的には使用しません。
- ・本学は積極的に男女共同参画を推進しています。
- ・適任者がいない場合は、採用を保留することもあります。
- ・面接に要する交通費は支給しません。
- ・安全保障輸出管理の「みなし輸出」の改訂に係る手続きについて

2021年11月「外国為替及び外国貿易法」(外為法)に基づく「みなし輸出」における管理対象の明確化に伴い、大学・研究機関における教職員への機微技術の提供の一部が外為法の管理対象となりました。これに伴い、「類型該当判断のフローチャート」に基づく「類型該当性の自己申告書」の提出が必要となります。該当者には後日連絡します。また、採用時には「誓約書」の提出が必要となります。